

スキーマ アップグレード設定資料

ver.1.17-1.18

発行日	2022/04/15
最終改訂日	-

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

目次

目次	1
アップグレード前のバージョン確認	2
アップグレード手順	3
設定内容	6
前提：下位バージョンから現在のバージョンまでの設定	6
グローバル選択リスト値の追加	6
グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート	9
改訂履歴	12

1. アップグレード前のバージョン確認

アップグレード前に現在のスキーマバージョンの確認をしてください。
設定するバージョンを把握するために必要です。

<手順>

- ①「設定」ページにて「インストール済みパッケージ」を検索、選択し画面を起動します。
- ②パッケージ名「snps_um_schema」レコードの「バージョン番号」を確認してください。

インストール済みパッケージ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール直後は、すべてのカスタムアプリケーション、タブ、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーション、グループ単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの横にあるリンクにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、【アンインストール】をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、【ライセンスの管理】をクリックします。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日
アンインストール	UMSalesManagement	Synapse Innovation Inc.	1.5	snps_um	2021/10/11 21:21
アンインストール	UMGanttChart	Synapse Innovation Inc.	1.4	um_gantt	2022/03/11 10:47
アンインストール	UMWarehouseManagement	Synapse Innovation Inc.	1.1	snps_um	2022/02/21 14:54
アンインストール	snps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/02/21 14:23
アンインストール	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.1.2.1	snps_um	2021/10/11 21:19
アンインストール	snps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.1.3	snps_um	2021/10/11 21:15
アンインストール	snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snps_um	2021/10/11 21:14
説明	0412x00000400RvAAK				
アンインストール	snps_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2021/10/11 21:15
アンインストール	snps_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.5	snps_um	2021/10/11 21:14

アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはありません

2. アップグレード手順

パッケージURL :

Schema ver1.18.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004C2VwAAK>

1. 上記のパッケージURLにアクセスします。
2. ログイン画面が表示されます。
アップグレードする環境のユーザでログインしてください。

The image shows the Salesforce login interface. At the top is the Salesforce logo. Below it is a login form with two input fields: 'ユーザ名' (Username) and 'パスワード' (Password). The 'ユーザ名' field has a hint text '12 件の保存されたユーザ名' (12 saved usernames). Below the password field is a blue 'ログイン' (Login) button. Under the button is a checkbox labeled 'ログイン情報を保存する' (Save login information), which is checked. At the bottom of the form are two links: 'パスワードをお忘れですか?' (Forgot your password?) and 'カスタムドメインを使用' (Use custom domain). Below the form is a link 'カスタマーユーザではありませんか?' (Not a customer user?) and a button '無料トライアル' (Free trial).

3. アップグレード実行画面が表示されます。
※アップグレード実行前に今回アップグレードを行うバージョンになっているか、
必ずバージョン名を確認してください。

<実行手順>

- ①「管理者のみのインストール」を選択します。
- ②下図のように「同意」チェックボックスがある場合はチェックします。
- ③「アップグレード」ボタンをクリックします。



アップグレード snps_um_schema

コメント作成者 Synapse Innovation Inc.

i 以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレードできます。

インストール済み: ver 1.0.0 (1.0) 新しいバージョン: ver 1.0.0 (1.0)

☒ 

管理者のみのインストール

☐ 

すべてのユーザーのインストール

☐ 

特定のプロファイルのインストール...

! Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールします。

☐ Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールすることに同意します。

アップグレード

キャンセル

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	ver 1.0.0	1.0

その他の詳細 コンポーネントを表示

4. アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」のメッセージが表示されます。完了ボタンをクリックしてください。
下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に完了ボタンをクリックしてください。



アップグレード snps_um_schema

コメント作成者



このアプリケーションのアップグレードには時間がかかります。
アップグレードが完了すると、メールで通知されます。

完了

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema		ver 1.15.0	1.15

5. 「インストール済みパッケージ」画面が表示されます。
インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。
アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。










設定

ホーム

オブジェクトマネージャ

アプリケーション

パッケージ

インストール済みパッケージ

機能設定

分析

Analytics

自動インストールアプリケーション

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定

インストール済みパッケージ

このページのヘルプ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール後は、すべてのカスタムアプリケーション、タブ、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーションをテストおよびカスタマイズしてからリリースできます。コンポーネントは、リソースをリソースとして、他の設定機能を使用して個々にリリースしたり、グループ単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの機能に関するリンクにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、【アンインストール】をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、【ライセンスの管理】をクリックします。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日	制限	アプリケーション	タブ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	snps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.3	snps_um	2022/08/08 18:52	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	UMPProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.13	snps_um	2022/08/08 19:06	✓	2	2	0	合格
アンインストール	snps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.14.1	snps_um	2022/08/08 18:56	✓	0	5	1	不合格
アンインストール	snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snps_um	2022/08/08 18:46	✓	0	73	129	不合格
	説明 0f2c000040C0rAAK									
アンインストール	snps_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/08/08 18:57	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	snps_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	snps_um	2022/08/08 18:53	✓	0	0	0	合格

アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはありません。

3. 設定内容

前提：下位バージョンから現在のバージョンまでの設定

[アップグレード前のバージョン確認](#)で確認したバージョン（＝下位バージョン）からアップグレード後のバージョン（＝現在のバージョン）までの設定を行ってください。設定内容は各バージョンの「スキーマアップグレード設定資料」の設定内容を参照ください。ver.1.17以前は各製品のリリースノートを参照ください。

（対象バージョン例）

下位バージョンが 1.0、現在のバージョンが 1.2 の場合は、ver1.1、ver1.2 の 2 バージョンの設定が必要です。

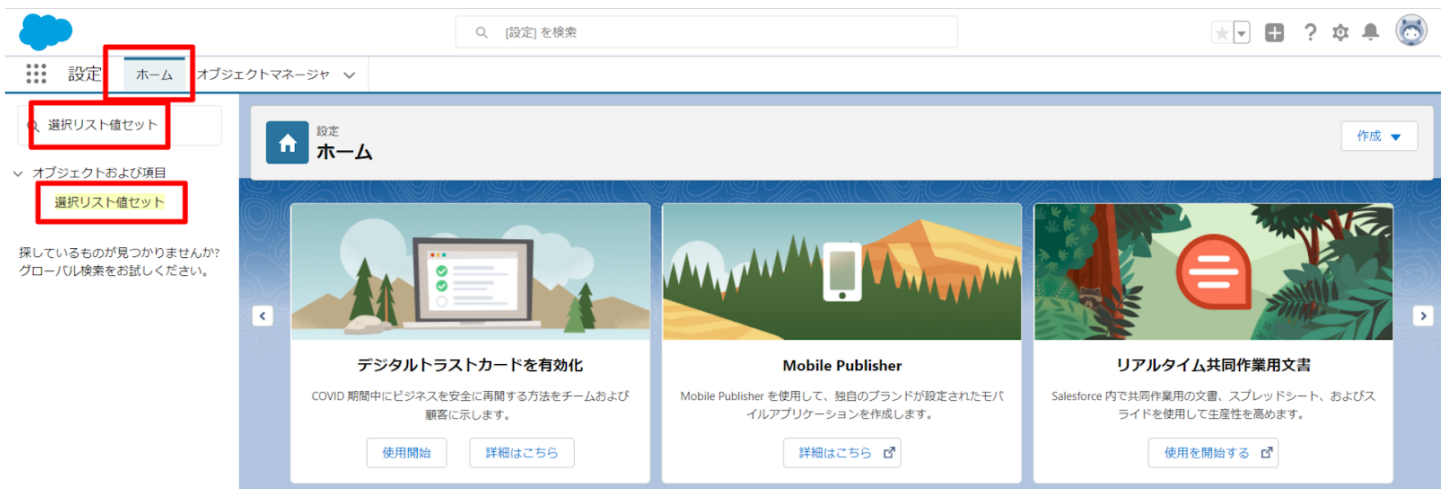
3.1. グローバル選択リスト値の追加

下記の選択リストに選択肢が追加されました。
手順を参考に、各選択リストの設定を行ってください。

選択リスト	表示ラベル	追加選択肢	値
品目区分	Item Div Value	Discount	※API参照名の変更は不要

<手順> （例）受払区分 Event Div Value

①設定> クイック検索で「選択リスト値セット」を検索し、選択



②Event Div Valueをクリック（右側の「E」をクリックすると早く見つけれられる）

設定 リスト値セット

選択リスト値セット

グローバル選択リスト値セットでは、オブジェクト間で値を共有できます。カスタム選択リスト項目はグローバル値セットに基づき、その値を継承します。値セットは制限されているため、ユーザは API を使用して未承認の値を追加できません。

ビュー: [すべて] [新規] [このページのヘルプ]

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z | ア | カ | サ | タ | ナ | ハ | マ | ヤ | ヲ | その他 | すべて

グローバル値セット [新規]

アクション	表示ラベル	説明
編集 削除	Event Classification	リソース実績、リソース予定、管理実績、計画外入出庫、工場出荷、在庫移管(移管元)、在庫移管(移管先)、在庫移管予定、作業管理予定、作業実績、作業予定、子品目所要、子品目消費実績、支給実績、製造オーダー、製造実績、入荷、工場入庫予定、Resource Result, Resource Planned, Work Planned, Work Result, Work Controlling Planned, Ship In Planned, Ship In Inventory Movement Planned, Inventory Movement Transfer From, Inventory Movement Transfer To, Child Item Required, Child Item Consumption Actual Result, Factory Ship Result, Supply Actual Result, Work Controlling Result, Production Order, Production Result, Non Scheduled Warehouse In/Out
編集 削除	Event Div Value	Child Item Requirement, Child Item Consumption Actual Result, Inventory Checking, Inventory Movement, Manufacturing Results, Provide Actual Result, Ship In, Ship In Planned, Ship Out, Stock Adjustment, Warehousing Results, Work Management Results, Work Results, Lot Change

右側添付のグローバル値セット (2)

③値セクションの新規ボタンをクリック

設定 リスト値セット

グローバル値セット (管理)

このグローバル値セットは管理されています。つまり、編集できるのは特定の権限のみです。詳細情報の表示

値 (13) | 無効な値 (1) | 提供の運用場所 (1)

グローバル値セットの詳細 [編集]

▼ 情報

表示ラベル	名前	説明
Event Div Value	Event Div Value	Child Item Requirement, Child Item Consumption Actual Result, Inventory Checking, Inventory Movement, Manufacturing Results, Provide Actual Result, Ship In, Ship In Planned, Ship Out, Stock Adjustment, Warehousing Results, Work Management Results, Work Results, Lot Change

名前空間プレフィックス: srps_jpn

使用される選択リスト値: 有効および無効な選択リスト値 14 (最大: 1000)

値 [新規] [並び替え] [削除] [印刷用に表示] [グラフの色 ▼]

アクション	値	API 参照名	デフォルト	グラフの色	更新者
編集 削除 無効化	Manufacturing Results	ManufacturingResults	☐	自動的に割り当て済み	工程連携システム 管理ユーザ, 2021/12/14 16:08
編集 削除 無効化	Work Results	WorkResults	☐	自動的に割り当て済み	工程連携システム 管理ユーザ, 2021/12/14 16:08
編集 削除 無効化	Work Management Results	WorkManagementResults	☐	自動的に割り当て済み	工程連携システム 管理ユーザ, 2021/12/14 16:08
編集 削除 無効化	Warehousing Results	WarehousingResults	☐	自動的に割り当て済み	工程連携システム 管理ユーザ, 2021/12/14 16:08
編集 削除 無効化	Child Item Consumption Actual Result	ChildItemConsumptionActualResult	☐	自動的に割り当て済み	工程連携システム 管理ユーザ, 2021/12/14 16:08

④入力欄に下記を入力し、「このグローバル値セットを使用するすべてのレコードタイプに新しい選択リスト値を追加します。」にチェックし、保存する。 Lot Change

設定

ホーム

オブジェクトマネージャ

選択

データ

州/国/デトリリー選択リスト

選択リスト設定

オブジェクトおよび項目

選択リスト値セット

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定

選択リスト値セット

選択リスト値の追加

Event Div Value

以下の 1 つ以上の選択リスト値を追加します。値は 1 行につき 1 つ存在する必要があり、値のラベルと API 参照名の両方で使用されます。
値が、無効な値の API 参照名と一致する場合、その値は以前のラベルと共に再度有効になります。
値が、無効な値のラベルと一致し、API 参照名と一致しない場合、新しい値が作成されます。

Lot Changer

☒

グローバル値セットを使用するすべてのコードタイプに新しい選択リスト値を追加します。

保存

キャンセル

このページのヘルプ

3.2. グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート

本バージョンアップでの翻訳ファイルバージョンは「**Ver1.17.0**」となります。

<差分の翻訳ファイルの適用>

※ [グローバル選択リスト値の追加](#)を事前に行うこと。

① シナプスイノベーションのHPのシナプス製品サポートページを開きます。

<https://www.synapse-i.jp/support/snps>

② 「シナプス製品サポート会員限定コンテンツはこちら」の「ログインページへ」ボタンをクリックし、ログインしてください。

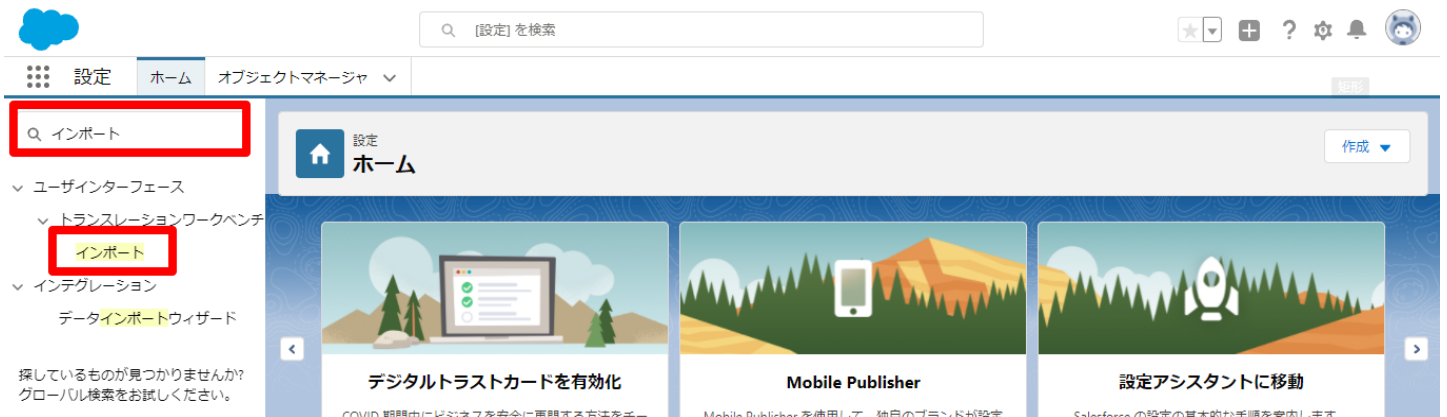


③ 「フォーマットページへ」ボタンをクリックします。



④必要なアップグレード用翻訳ファイルをダウンロードしてください。

⑤適用する環境の、ホーム>クイック検索で「インポート」と入力し、「インポート」をクリックします。



⑥インポート画面が開きます。

「ファイルを選択」ボタンをクリックして起動する画面に ④でダウンロードしたファイルを選択し、「インポート」ボタンをクリックします。



⑦インポート完了のメールが届くことを確認してください。

メールの件名が「翻訳のインポートに失敗しました」の場合は、お手数ですが、下記のいずれかを何度かお試しください。

- ・再度⑥を実行
- ・ログアウト、ログインをして、⑥を実行



4. 改訂履歴

改訂日	改訂内容
2022/04/15	初版

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては、万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不明な点や、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、弊社担当までご連絡ください。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の内容はスキーマ ver.1.18時点のものです。